

令和5年度 大阪府立桜塚高等学校 第1回 学校運営協議会

令和5年6月9日（金）

校 長

委 員 元森ノ宮医療学園校長（元大阪府立高校校長）、豊中市立第三中学校校長、
大阪府立桜塚高等学校 PTA 会長、豊中市地域教育協議会会長、
尚和会会長、桜援会会長、

事務局 教頭、事務部長、首席、指導教諭、教務主任、教務部副主任（情報）、生徒指導主事、
生徒指導部副主任（自治会）、進路指導主事、保健主事、各学年主任、書記

1 校長・准校長 挨拶

2 委員紹介及び事務局員紹介

3 実施要項他について （資料1）
実施要項特に変更はなし

4 会長・副会長の選出

全日制部会

会 長 小山 正辰 委員

副会長 吉岡 賢一 委員

5 報告

(1) 令和4年度学校評価および令和5年度学校経営計画について（校長） （資料2・3）
学校教育が変化する中で、覚えるだけでなく活用する力が求められる中、本校はリーディング GIGA スクールとしての取り組みを進めている。来年度より新 GS コースもスタートする。

(2) 令和6年度教科用図書選定について （資料4）
現在選定作業中。7月下旬に校長より報告。8月下旬教育委員会にて採択、通知。

(3) その他

・スクールミッションおよびスクールポリシーについて （資料5）

後日何かあれば質疑応答など。

・学力向上の取り組みについて （資料6）

桜塾（E C C英検講座）…80分×20回が継続困難な生徒が出て、120分×5回で実施中。

自宅でもオンラインで受講できるカリキュラムもついている。

Q、部活動をしている生徒は参加できるか。

できる。部活動を少し早く切り上げることになるが、回数が少ないため両立できないことはない。

Q、2期以降受講生は増えるか。

1期は募集期間が短かったなので、今後第2期からより受講生も増加予定。

リーディングG I G Aハイスクール

現在桜塚ではすでに Google クラウドを使うのが当たり前になっている。

今後も府立高に情報を提供していきたい。6月12日（月）から授業公開予定。

新G S コース

国公立進学クラス。本校は、1年生のときに国公立志望が多いが、3年生になるまでに諦めてしまう。クラスの雰囲気も大きく影響している。国公立を最後まで志望する諦めないクラスを作る。

現在の2年生64名。3年進学時に40名に絞ってクラス編成予定。

Q、近場の大学に行きたい生徒が多いのでは？

地方の国公立大学への進学も視野に入れるよう、進路指導主事と共に意識改革をしていく。

・R 5 国際交流の取り組みについて （資料7）

G S C生徒と国際交流（ESS）のクラブが、韓国忠南外国語高校と交流。
ドイツからの留学生も受け入れ。

・学校広報（魅力発信）について

インスタグラムなどからの発信
パンフレットの刷新

・R 5 地域連携の取り組みについて （資料8）

豊中市と連携した動画作成など。
コロナが収まった今後、地域との連携を活発化させていく。

Q. 魅力発信S P Tとは何か。

S P Tは桜塚 プロジェクト チーム の略。

分掌再編に伴ってどの分掌にも属さない業務を担う。魅力発信は広報の役割。

・R 5 行事予定表について （資料9）

体育祭の日程、文化祭の日程、修学旅行の日程、合唱コンコールの日程、考査の予定など。

Q. 修学旅行はどこに行くのか

沖縄伊江島

・ R 4 進路実績について (資料 1 0)

75 期生

関西圏の国公立大学への入学は難易度が高めであるので、地方も視野に入れた生徒は結果が出ている。

進路は生徒や家庭の価値観が強く反映され、多様な進学先を選んでいる。

教育系の国公立には毎年諦めずに挑戦している生徒がいる。

・ 生徒指導について (昨年度総括と本年度取り組み) (資料 1 1)

遅刻指導の在り方を変更。しっかり生徒と話をし、取り組みの中で再発を防止し、遅刻者数を減少させていく。

制服の変更。LGBTQ の生徒にも配慮されている。現在は学年によって新旧の制服が混ざっている状態である。

・ 食堂および給品部の撤退について (資料 1 2)

物価高での値上げ申請があったが、事業者事態の経営自体が危うく、撤退することになった。

売店の公募中。6 月 13 日 (水) 締め切り。6 月 20 日までに決定。

(質疑)

Q. 登下校での自転車の危険運転が散見される。自転車指導はどれくらいしているか。

危険運転を見かけたり、報告があったりした場合は指導している。

自転車安全教室を実施している。

Q. 登下校で自転車に乗る際のヘルメットは義務付けられるか。

現在「努力義務」であるので、「義務」となればヘルメット着用を指導することになる。

同窓会会長より

支援が必要であることがあれば申し出て欲しい。

校長

総合的な探究の時間、部活動での地域との連携、尚和会との共同の取り組みなどを推進する。

豊中市地域教育協議会会長より

豊中まつりにて、司会、演奏など、中学校のチアチームとコラボレーションを計画

コロナでストップしていた連携も積極的に復活させたい。

第 2 回学校運営協議会 (予定) 日時: 10 月 12 日 (木) 14:00~